

## 基礎工学研究科の求める教員像と教員組織の編制方針

### (1) 求める教員像

- 本学の求める教員像を踏まえ、基礎工学研究科における教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に意欲的に取り組める者
- 基礎工学研究科の人材育成に関する目的、修了認定・学位授与の方針等に掲げる能力を教授するにふさわしく、修士課程においては、各専攻間の枠を超えた横断的な研究・教育を行い、多様な専門性を要求される業務に必要な研究能力及び学識を備え、独創的かつ指導的役割を果たし得る、工学技術の進展に寄与できる人材の育成を実践する能力、博士後期課程においては、高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力、及びその基礎となる豊かな学識を身につけ、研究者として自立して研究活動を行い、世界的水準を目指した学術研究と工学技術の進展に寄与できる人材の育成を実践する能力があり、教育方法及び授業内容の改善等により、継続的にその資質・能力の向上に努める者
- 修士課程においては、各専攻間の枠を超えた横断的な研究を行い、多様な専門性を要求される業務に必要な研究能力及び学識を備え、独創的かつ指導的役割を果たし得る研究能力があり、工学技術の進展に寄与することのできる者。博士後期課程においては、高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力、及びその基礎となる豊かな学識を身につけ、研究者として自立して研究活動を行う研究能力があり、世界的水準を目指した学術研究と工学技術の進展に寄与することのできる者
- 国際的な教育研究交流や研究成果発信、ならびに世界を舞台に活躍することができる人材の育成により、基礎工学研究科のグローバル化に貢献できる者
- 周囲の教職員と多様性を認め合い協働しながら、基礎工学研究科・所属専攻における人材育成に関する目的、修了認定・学位授与の方針等に掲げる目的を実現するための活動に対し、自らの役割を果たすとともに、大学全体の管理運営にも寄与できる者

### (2) 教員組織の編制方針

- 基礎工学研究科・各専攻の目的、方針（ポリシー）を実現するために必要な教員を適切に配置する。
- 基礎工学研究科・各専攻における人材育成に関する目的、修了認定・学位授与の方針等に掲げる目的を実現するための教育研究活動を継続的に実施するため、職位・年齢・性別・国籍の多様性、ならびに未来の科学技術を見通した学問分野のバランスを踏まえた多様な人材を配置する。
- 現代科学・現代産業、未来科学・未来産業における革新を実現するための各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
- 教員の募集・採用・昇任等にあたっては、基礎工学研究科・専攻の運営に資する人事であるかに留意し、本学の関係諸規程等に基づくとともに、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。